



2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月10日

上場会社名 株式会社 タチエス

上場取引所 東

コード番号 7239 URL <https://www.tachi-s.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 雄一郎

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役執行役員 (氏名) 小松 篤司

TEL 0428-33-1917

四半期報告書提出予定日 2023年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	172,870	20.3	3,920		3,719		144	
2022年3月期第3四半期	143,754	4.2	7,020		6,729		3,548	

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 7,520百万円 (%) 2022年3月期第3四半期 50百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	4.21	
2022年3月期第3四半期	103.70	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	168,244	83,174	45.7
2022年3月期	158,997	79,181	45.8

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 76,870百万円 2022年3月期 72,862百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		31.80		31.80	63.60
2023年3月期		36.80			
2023年3月期(予想)				36.80	73.60

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	248,000	20.1	1,200		2,000		4,500		131.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 社 (社名)

除外 2 社 (社名)

浙江泰極愛思汽車部件有限公司、浙江富昌泰汽車零部件有限公司

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期3Q	35,242,846 株	2022年3月期	35,242,846 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2023年3月期3Q	997,882 株	2022年3月期	1,020,382 株
------------	-----------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期3Q	34,233,714 株	2022年3月期3Q	34,222,179 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、コロナとの共存に舵を切り経済活動の活性化を進めるものの、コロナに端を発した資源高や供給網の混乱やウクライナ紛争により深まる世界の分断が及ぼす世界経済への影響等により先を見通すことがますます困難になっております。また、米国他世界各国でのインフレ抑制を狙った金利引き上げにより景気は減速感を強めております。

当社グループが関連する自動車業界では、長引く半導体不足、その他の供給網の問題により、当社のお客様となる自動車メーカー各社は当初計画していた生産台数を確保できない状況が続いております。お客様はこれまでの供給制約により多大な受注残を抱えているものの、半導体を中心とした供給制約は2023年も継続すると予測されており、お客様の生産台数変更に対しどう機敏に対応していくかが業績管理上ますます重要となっております。

このような経営環境のもと、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高は1,728億7千万円と前年同期比20.3%増となり、これに伴い営業損失は39億2千万円（前年同期は営業損失70億2千万円）、経常損失は37億1千9百万円（前年同期は経常損失67億2千9百万円）、固定資産の譲渡による特別利益（固定資産売却益）の計上に伴い、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億4千4百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失35億4千8百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①日 本

売上高は708億4千4百万円（前年同期比27.2%増）、営業損失は11億3千8百万円（前年同期は営業損失25億5千4百万円）となりました。

②北 米

売上高は353億2千3百万円（前年同期比36.9%増）、営業損失は16億7千5百万円（前年同期は営業損失29億9千1百万円）となりました。

③中 南 米

売上高は448億2千6百万円（前年同期比22.1%増）、営業損失は19億8千6百万円（前年同期は営業損失16億6百万円）となりました。

④欧 州

売上高は1億6千2百万円（前年同期比74.7%減）、営業利益は2億2千万円（前年同期は営業損失2億4千4百万円）となりました。

⑤中 国

売上高は205億3千8百万円（前年同期比12.2%減）、営業利益は9億5千6百万円（前年同期比4.0%増）となりました。

⑥東南アジア

売上高は11億7千5百万円（前年同期比22.2%減）、営業損失は3億1千7百万円（前年同期は営業損失3億4千7百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、1,682億4千4百万円と前連結会計年度末に比べ92億4千6百万円増加しております。これは主に、現金及び預金が65億9千2百万円増加したことによるものであります。

負債合計は、850億6千9百万円と前連結会計年度末に比べ52億5千3百万円増加しております。これは主に、支払手形及び買掛金が36億6千1百万円増加したことによるものであります。

純資産合計は、831億7千4百万円と前連結会計年度末に比べ39億9千3百万円増加しております。これは主に、利益剰余金が25億1千8百万円減少したものの、為替換算調整勘定が73億1千9百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年7月28日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	32,046	38,638
受取手形及び売掛金	39,880	38,484
有価証券	361	-
商品及び製品	2,666	2,248
仕掛品	749	995
原材料及び貯蔵品	13,254	15,142
その他	5,077	6,144
貸倒引当金	△42	△8
流動資産合計	93,994	101,646
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,257	10,322
機械装置及び運搬具(純額)	10,898	11,856
その他(純額)	14,600	14,436
有形固定資産合計	36,756	36,616
無形固定資産	1,302	1,237
投資その他の資産		
投資有価証券	12,733	11,923
その他	14,639	17,374
貸倒引当金	△427	△553
投資その他の資産合計	26,944	28,744
固定資産合計	65,003	66,598
資産合計	158,997	168,244

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	34,549	38,210
短期借入金	15,499	14,868
未払法人税等	916	376
訴訟損失引当金	-	312
その他	14,115	17,669
流動負債合計	65,081	71,437
固定負債		
長期借入金	6,500	6,000
役員退職慰労引当金	11	-
株式給付引当金	191	207
退職給付に係る負債	1,698	2,233
資産除去債務	247	247
その他	6,086	4,943
固定負債合計	14,734	13,632
負債合計	79,816	85,069
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,040	9,040
資本剰余金	8,713	8,713
利益剰余金	47,285	44,767
自己株式	△1,462	△1,426
株主資本合計	63,577	61,094
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,215	415
為替換算調整勘定	7,938	15,258
退職給付に係る調整累計額	131	102
その他の包括利益累計額合計	9,285	15,776
非支配株主持分	6,318	6,304
純資産合計	79,181	83,174
負債純資産合計	158,997	168,244

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	143,754	172,870
売上原価	138,146	162,951
売上総利益	5,607	9,919
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	4,517	4,837
発送運賃	1,475	1,756
その他	6,635	7,246
販売費及び一般管理費合計	12,628	13,840
営業損失(△)	△7,020	△3,920
営業外収益		
受取利息	217	235
受取配当金	209	196
持分法による投資利益	863	537
雑収入	423	395
営業外収益合計	1,713	1,364
営業外費用		
支払利息	171	418
為替差損	868	625
雑支出	382	119
営業外費用合計	1,423	1,163
経常損失(△)	△6,729	△3,719
特別利益		
固定資産売却益	3,027	5,355
投資有価証券売却益	1,146	-
特別利益合計	4,174	5,355
特別損失		
固定資産処分損	48	90
事業構造改善費用	-	98
訴訟損失引当金繰入額	-	300
減損損失	527	-
子会社清算損	386	-
特別退職金	146	-
特別損失合計	1,109	488
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△3,664	1,147
法人税、住民税及び事業税	1,045	1,349
法人税等調整額	△1,162	△624
法人税等合計	△117	724
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△3,546	422
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	566
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,548	△144

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△3,546	422
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△458	△800
為替換算調整勘定	3,428	6,772
退職給付に係る調整額	△2	△29
持分法適用会社に対する持分相当額	628	1,154
その他の包括利益合計	3,596	7,097
四半期包括利益	50	7,520
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△353	6,346
非支配株主に係る四半期包括利益	403	1,174

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項が定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。

なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(米国財務会計基準審議会会計基準編纂書(ASC)第842号「リース」の適用)

米国会計基準を採用している一部の在外連結子会社は、第1四半期連結会計期間より、ASC第842号「リース」を適用しております。これにより、当該在外連結子会社における借手のリース取引については、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することといたしました。当該会計基準の適用にあたっては、経過措置で認められている、当該会計基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、第1四半期連結会計期間の期首において、使用权資産は有形固定資産の「その他」に、リース負債は流動負債の「その他」及び固定負債の「その他」に含めて表示しております。

なお、当第3四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)2
	日 本	北 米	中南米	欧 州	中 国	東 南 アジア	計		
売上高									
顧客との契約 から生じる収益	55,693	25,803	36,705	640	23,400	1,510	143,754	—	143,754
外部顧客 への売上高	55,693	25,803	36,705	640	23,400	1,510	143,754	—	143,754
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	2,739	411	2,633	708	6,575	806	13,874	△13,874	—
計	58,432	26,215	39,338	1,348	29,976	2,316	157,628	△13,874	143,754
セグメント利益 又は損失(△)	△2,554	△2,991	△1,606	△244	919	△347	△6,823	△197	△7,020

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)2
	日 本	北 米	中南米	欧 州	中 国	東 南 アジア	計		
売上高									
顧客との契約 から生じる収益	70,844	35,323	44,826	162	20,538	1,175	172,870	—	172,870
外部顧客 への売上高	70,844	35,323	44,826	162	20,538	1,175	172,870	—	172,870
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	3,544	608	2,021	950	8,160	379	15,665	△15,665	—
計	74,389	35,931	46,848	1,112	28,698	1,555	188,536	△15,665	172,870
セグメント利益 又は損失(△)	△1,138	△1,675	△1,986	220	956	△317	△3,940	20	△3,920

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。